



## 建築技術性能証明書

技術名称：ジオクロス・ユビファ工法  
— 織布と碎石を用いた地盤補強工法 — (改定2)

申込者：ジオファーム株式会社 代表取締役 三尾 彰  
東京都渋谷区代々木 2-23-1-1373

技術概要：本技術は、べた基礎下に設ける碎石層中に織布（商品名：ユビファシート）を設置し、碎石とシートの複合構造を作ることによって碎石層のせん断強度を高め、べた基礎の支持力を増加させる地盤補強工法である。

開発趣旨：戸建て住宅等の建築時に地盤補強が必要となる場合、建物規模に対して地盤補強工事が過大となる場合があり、環境負荷と高コストが問題になる。本工法は、これらの課題を解消することを目的として開発した地盤補強工法であり、セメント系固化材や杭状地盤補強材などを使用せず、かつ、騒音、振動および粉塵などを発生させずに施工することができる。さらに、従来の不織布シートに比べて引張強度が高い織布シートを用いることで、シートの敷設枚数を1枚に低減し、コスト縮減を図っている。

当法人の建築技術認証・証明事業 業務規程に基づき、上記の性能証明対象技術の性能について、下記の通り証明する。なお、本証明の有効期間は、2023年3月末日までとする。

2020年3月12日

一般財団法人 日本建築総合試験所  
理事長 井上 一朗

記

証明方法：申込者より提出された下記の資料により性能証明を行った。

資料1：ジオクロス・ユビファ工法 性能証明のための説明資料

資料2：ジオクロス・ユビファ工法 設計・施工・管理マニュアル

資料3：試験資料

資料4：更新資料

資料1には、本技術の目標性能達成の妥当性を確認した説明資料がまとめられている。  
資料2は、本工法の設計・施工・管理マニュアルであり、設計フロー、支持力算定式などの設計方法の他、使用材料、施工方法及び施工管理方法が示されている。  
資料3には、資料1で用いた個々の载荷試験結果報告書などが取りまとめられている。  
資料4には、施工実績や運用体制の維持状況などがまとめられている。

証明内容：本技術についての性能証明の内容は、鉛直支持力についてのみを対象としており、以下の通りである。

申込者が提案する「ジオクロス・ユビファ工法 設計・施工・管理マニュアル」に従って施工された補強地盤の長期荷重時の鉛直荷重に対する支持能力は、同マニュアルに定めるスウェーデン式サウンディング試験結果に基づく支持力度算定式で適切に評価できる。また、本技術については、規定された施工管理体制が適切に運用され、工法が適正に使用されている。

#### 改定の内容

新規 : GBRC 性能証明 第 15-03 号 (2015 年 4 月 22 日)

改定 1 : GBRC 性能証明 第 15-03 号 改 1 (2018 年 4 月 3 日)

- ・ 織布の追加 (縦糸にビニロン (株式会社クラレ製) を使用した織布を追加)

改定 2 : GBRC 性能証明 第 15-03 号 改 2 (2020 年 3 月 12 日)

- ・ 適用地盤の追加 (砂質地盤の追加)